

# 第49回 平成30年度事業報告

## 1 会員の異動

	期首会員数	入会員数	退会員数	期末現在数
正会員	123	3	24	102
準会員	5	0	1	4

## 2 事業報告

### (1) ICT 事業の積極的推進

スマートフォンやタブレット端末の普及により移動体通信の需要が高まっている状況の中、ソフトバンク株との提携による「全電協 Wi-Fi ルーター」は当協会のオリジナル商品として販売台数を着実に増やしたが、ソフトバンク側の販売条件が見直しとなり、新プランとして販売することになった。NTT 東西の代理店手数料に大きな変更はなかったが、光回線・高付加価値サービスの販売数を増やすことにより、今年度の売り上げ目標を達成することが出来た。

### (2) 委員会の編成による活性化

事業、総務、会員増強、経理・経営企画委員会の各委員会が個別に協会の課題や新商材の打ち合わせを積極的に行った。これにより、協会の課題が明確になり、理事会への審議をスムーズに行うことに至った。

### (3) 各支局の活性化

支局の活性化の為に各支局が新規会員の勧誘や、会員の売上増加の為に、取り扱い商材の勉強会の実施を積極的に行った。会員同士の交流を推進することにより、各支局での会員同士の情報共有が円滑に行われた。

### (4) 理事の体制、運営方法見直しによる効率化と経費削減

理事会では TV 会議を活用し、交通費・会議費の削減は出来たが、資料の共有ができなかったことや、音声に障害が入り議論を中断せざるを得ないという課題が残った。理事の体制に関しては支局ごとに理事が勉強会や懇親会を行った。